令和８年度　厚生常任委員会　行政視察報告書

視　察　日　時	令和８年７月８日(水)午後１時00分から午後２時30分		
視　察　先	三重県松阪市	人口	153,512人　75,277世帯 （令和８年７月１日現在）
		面積	625.58㎢
担当職員等	健康福祉部　こども局　こども未来課		
視　察　内　容	保育士確保の取組について		
視　察　目　的	R4、5 潜在保育士事業及び R6～保育士確保事業の内容等を視察し橿原市内における潜在保育士採用への応用を考えること		
調　査　概　要	潜在保育士事業は(1)復職・就職研修会を開催。(2)潜在登録で3000円、アンケート回答で2000円分の商品券を提供、当初500人の登録を期待していたが52人。保育士復職はR4で4人、R5で1人。 保育士確保事業は、(1) 復職・就職研修会。(2)中高生10～20数人が保育園に行き、実際の保育を体験してもらうバスツアー。(3)就職相談会。(4)学生以上の世代向けお仕事体験会。		
所　感	市町村合併もあり、橿原市の15倍ほどの広大な面積で15万人の人口があり、幼稚園・保育園の統廃合による子ども園化が大きく進められていて、現状で4月1日付けの待機児童は17人程度と、ほとんど出ない状態にある。(55人－育休38人) 1月1日付けでは123人。(326人－育休203人) また、他市町村との委託もごくわずかであり、橿原市のように差し引き100人以上他市にお世話になっているというような状況にはなく、保育士確保は長期的育成を含む、じゃっかん余裕の感じられる視点からの事業であった。 月1の園長会の開催がある。 私立保育園向け、資格未取得者への補助金メニューとして以下がある。 (1)児童割(園経営補助。公定価格のうち近隣市との地域区分の差額を園に支払う) (2)勤続報奨金(3、5、10、15、20年) (3)就職準備金(市外からの転入や市研修に応じた保育士に対して就職時10万円、2年後に10万円) (4)住宅手当(私立園からの住宅手当に一万円上乗せ)		

令和８年度　厚生常任委員会　行政視察報告書

	(5)サブスク補助(0、1 歳向けエプロン、手口ふきを全児童に導入している園の保護者負担分を上限 500 円まで補助)※公立はサブスク半額補助。 (A)修学資金貸付(保育士養成校へ進学希望の高校生に月 5 万円×12 ヶ月×2 年貸付け。資格取得後に市内三年勤務で免除) (B)有償型インターンシップ(公立での 2 週間のインターンを有償で受け入れ) (C)受験料助成(保育士・幼稚園教諭資格試験の受験手数料を助成) こちらからは、新規就職・復職支援等に関して活発な質問や意見があった。 復職支援のためには、私立非常勤職の時給増額と朝夕シフトの免除を園長会議のテーマにすることも考えたい。